

一般質問

九月定例会での質問者と質問事項

質問項目は、紙面の都合上一人四項目以内で掲載しています。詳細は、千葉県議会ホームページ等で確認できます。



九月二十九日(月)



かめだ いくお 議員 (自民党)

森林整備
地域の活性化
CO₂吸収量の認証制度
定住自立圏構想



ふせ けんたろう 議員 (民主党)

地方分権
中核地域生活支援センター
児童養護
特別支援学校の分教室



よしもと みつる 議員 (自民党)

富津市金谷地区の残土問題
高水温耐性ノリ品種改良事業
県道大貫青堀線(市役所北側)歩道整備
高校の活性化と入試制度の改善

九月三十日(火)



いしげ くにゆき 議員 (自民党)

銚子市立総合病院の休止
救急医療
高齢者福祉
自治体病院の支援



さasaki まる 議員 (自民党)

東京一〇号線延伸新線
県内水道事業
市川航路及び泊地の安全対策
三番瀬



あまの ゆきお 議員 (民主党)

非正規労働者の正規雇用化の推進
ゆめ半島千葉国体の準備状況と千葉県総合スポーツセンター施設の整備
自転車と歩行者の安全確保策の充実



いしばし きよたか 議員 (自民党)

野菜の種子の収集
戦争末期の米軍空中写真の取得
山武杉の保全
栗山川河川改修



さとう まさみ 議員 (自民党)

財政問題
防災対策
商業者の社会貢献
ゆめ半島千葉国体

十月一日(水)



きした けいじ 議員 (自民党)

市町村合併
農業問題
情報化
食の安全・安心



たかぎ まる 議員 (民主党)

県における試験研究体制
市街地調整区域における「地域包括支援センター」の施設整備
廃棄物等に伴う環境汚染
養老川の洪水対策



たきた としゆき 議員 (自民党)

北総線の運賃問題
北総地域での企業誘致施策
障害者の雇用
千葉県保健医療計画に基づく不足病床の配分



えのさわ よしかつ 議員 (自民党)

農業問題
社会資本整備
単品スライド条項の適正な運用
遊林農地対策



あい しんや 議員 (自民党)

県内水道のこれから
成田・羽田空港問題
医療問題
海岸利用と観光立県



さと ひとし 議員 (無所属)

障害者自立支援
地盤沈下問題
県長期水需要調査結果
水道用水供給事業体と県営水道



あべ こういち 議員 (自民党)

教育問題
環境問題
救命機器AEDの普及
メラミン汚染対策



やがさき けんたろう 議員 (民主党)

知事の政治姿勢
中小企業支援
NPO
医療問題

インターネット中継

千葉県議会各会派代表及び一般質問等の内容については、録画放送でご覧いただけます。また、議会開会中は、質疑等の状況を生中継しています。

ホームページ
<http://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/index.html>

みんなで徹底しよう「三ない運動」

政治家は有権者に寄附を 有権者は政治家に寄附を 政治家から有権者への寄附は

贈らない! 求めない! 受け取らない!

政治家が選挙区内の人にお金や物を寄附することは、公職選挙法で禁止されています。千葉県議会では、虚礼廃止と公職選挙法の遵守を徹底するための申し合わせをしています。県民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



中村昌成議員逝去

中村昌成議員(木更津市選出・自由民主党)が平成二十年八月九日に逝去されました。同議員は、平成七年四月以来連続四期、十三年余の長きにわたり、千葉県議会議員として県政の発展に貢献され、その間、文教常任委員会副委員長をはじめ、衛生環境常任委員会委員長など、また、平成二十年七月には第五十九代副議長に就任されるなど要職を歴任されました。

知事の所信表明

9月18日の招集日に知事から報告のあった県政の諸問題について、その要旨をお知らせします。

アメリカの大手証券会社「リーマン・ブラザーズ」の経営破たんが突然発表され、大変驚きました。県では、中小企業の経営など本県経済に及ぼす影響を注視し、必要に応じて対策をとっていきたく考えています。

三番瀬海域における漁業補償問題について、県は平成19年5月、東京地方裁判所に民事調停の申し立てを行いました。

1年余りにわたり、市川市行徳漁業協同組合、南行徳漁業組合と調停を重ね、県が両漁協に対し損害賠償金を支払うことなどを内容とする調停案が示されました。県としては、この案を受け入れ、一刻も早い解決を図ることに皆様のご理解をいただきたいと考えています。

現在、アジア諸国で大規模な国際空港の整備が進められて中、我が国が国際競争力に打ち勝つには、成田空港の機能の拡充が必要です。また、首都圏の旺盛な航空需要に対応するには、羽田空港との有機的な連携を強化することも不可欠です。

そのため、国土交通大臣に対し両空港間のアクセス強化などを強く要望し、平成21年度予算の概算要求では、両空港間のアクセス50分台等の実現に向けた調査費が盛り込まれたところです。

一方、成田空港周辺の9市町では、地域の歴史や自然を生かした「国際空港都市づくり」の検討を進めています。県でも、外国人観光客の誘致を図るため、日本の自然や文化を紹介し、体験する、観光フェアを実施することにしています。

9月1日から、「知らなかったちば」をテーマに、全県を挙げて秋の統一観光キャンペーン「ぐるっとゆめ半島ちば」が始まりました。郷土料理、伝統芸能、古い街道など、今まであまり知られていなかった千葉の魅力を紹介していきます。キャンペーンやイベントの継続的な取り組みにより、千葉の観光や農林水産物のブランド力を高め、「観光立県ちば」、「農業王国ちば」を確かなものにし、と考えています。

医師不足や福祉施設での人材確保など、医療・



福祉分野を取り巻く待ったなしの課題に対応するため、全庁を挙げて2つの取り組みを行うことにしました。

1つは、「千葉県自治体病院支援対策本部」の設置です。自治体病院の運営状況や医師・看護師の確保状況をつぶさに把握し、有効な対策を検討・実行していきます。

もう1つは、「千葉県福祉人材確保・定着対策本部」の設置です。福祉施設や介護施設の実態を調査し、職場のイメージアップや労働環境の改善など、人材確保対策を積極的に進めていきます。

救急医療体制の整備・充実も大変重要な課題です。県では2機目のドクターヘリを「君津中央病院」に配備することに決定しました。

今後は、2機体制による機動力を生かした効果的・効率的な運用を図ることが可能となります。

現在、「第四次千葉県障害者計画」の策定作業を進めています。障害のある人の生活を、生まれてから亡くなるまで生涯にわたり支えていくといった視点から、ライフステージに沿った支援の仕組みを盛り込むべく検討を進めています。

最後に、県民生活の安全・安心について、消費者被害を防ぐには、現場に近い地方公共団体が迅速に対応することが必要です。

このため国に対し、営業停止などの権限を地方自治体に幅広く移譲することなどの見直しを行うよう要望しました。県では、今後も、国や市町村等と連携して、消費者の安全・安心を守るための取り組みを推進していきます。

その他、財政運営、米国訪問、メキシコ交流、教育、環境政策及び議案の概要説明がありました。